



人と、木と、おけと

新しい年に願いをこめて



広報おけと

KETO 2022 1



## 安心して健やかに 暮らせるまちづくりを

置戸町長 深川 正美

新年、明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春を健やかに迎えのここと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、町政の推進に格段のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

町長に就任いたしました、1年6か月が過ぎましたが、この間、新型コロナウイルス感染症予防と経済対策に全力を傾けてまいりましたが、ワクチン接種につきましても、置戸赤十字病院のご尽力により、早期に希望される町民への接種を完了することができました。本年から3回目のワクチン接種が開始されますが、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

昨年から進められてきました光ファイバー未整備地域における整備も進み、サービス提供が待たれるところとなりました。これで本町も高速ブロードバンド環境が整ったことから、さまざまな利活用を推進してまいります。

勝山農村公園内に設置したトレーラーハウスが、昨年10月にオープンいたしました。自然豊かな景観の中で、新たな宿泊スタイルをお楽しみいただけます。おけと勝山温泉ゆうゆとコテージを含め、多くの方にご利用いただきたいと思います。

また、本町に寄せられるふるさと納税に対し、昨年10月から返礼品を開始いたしました。町内の協力事業者から提供を受けた特産品を贈ることで、地域経済の活性化と全国に向けた町のPRになることを大いに期待しております。今後も返礼品の充実に取り組んでまいります。

ふるさと銀河線の跡地活用として、まちなか団地の建設や宅地分譲など順次進めてまいりましたが、イベント広場から森林管理署までのエリアの利活用や、現在検討を進めている児童館の建設場所など、本年から町民の皆さまのご意見を基に、新たなまちづくりのランドデザイン作成を進めたいと思います。

令和2年国勢調査の結果によると、残念ながら全国的に人口減少、少子高齢化が進んでおり、本町にとっても極めて深刻な問題であります。昨年からは町内への移住や起業をした方に対して応援金を支給する「元気だすべ事業」を実施しましたが、起業者も増え、また、新たに5名の地域おこし協力隊を採用し、現在4名の隊員が活動しており、1名の隊員は本年4月から活動する予定です。今後も町や地域を盛り上げる活躍を期待し、積極的に隊員も採用したいと思います。

昨年も、残念ながら人間ばん馬大会の開催を見送りましたが、延期されていた東京オリンピック2020は、華々しく開催されました。感染症予防のため無観客となりましたが、このような状況下でも素晴らしい活躍をする各国の選手達の姿に、心から感動と勇気をいただきました。改めて、この大変な時期であっても、安心して健やかに暮らせるまちづくりを、町民の皆さまとともにしっかりと進めてまいります。

結びに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息と、本年が皆さまにとりまして、幸せ多い年になりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

# ウイズコロナ 希望を抱き「まちづくり」を

置戸町議会議員 岩藤 孝一



明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

日頃より町政の発展と議会運営に対して多くのご支援とご協力をいただいていますこと、深く感謝を申し上げる次第です。新年を迎え、議会としての責任の重さを改めて感じるとともに、置戸町のさらなる発展のために引き続き努力してまいりたいと決意を新たにしているところであります。

昨年を振り返りますと、世界的に感染拡大し猛威を振るった新型コロナウイルス感染症は、2年間にも及び、全国的に翻弄させられた1年でありました。国内では170万人を超える感染者数、そして1万8千人を超える方々がお亡くなりになるという状況でありました。

置戸町最大のイベントである「人間ばん馬大会」をはじめ、「馬力だすべえ祭」、秋祭り、置戸高等学校開校70周年記念事業等と数えきれないほどのさまざまなイベントが中止、或いは延期、規模の縮小開催となり、苦渋の決断をせざるを得ない残念な想いの1年間だったと思われまます。

幸いにも町内での感染の報告はありませんでしたが、それは町民皆さまの「新しい生活様式」の実践の賜物だったことは言うに及びませんが、置戸赤十字病院をはじめ関係各位のご尽力があったことと、あらためて感謝申し上げます。

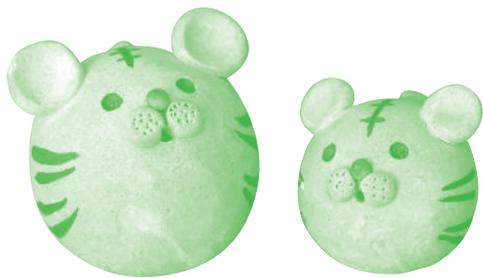
コロナワクチンの迅速な接種の効果もあってか、少なからず感染状況の落ち着きから、まさにウイ

ズコロナとしての事業も進められました。スマート農業の推進や教育では欠かすことの出来ない光ファイバーの全町への整備は今後の高速通信としての利活用が期待されます。また、おけと勝山温泉ゆうゆへのトレーラーハウスの導入は、置戸町唯一の観光施設として、新しい観光スタイルの発信モデルとなると、大いに期待しているところで

す。「元気だすべえ事業」を利用して起業者も誕生し、少しずつではありますが、町の賑わいも出てきております。なお、昨年は猛暑続きの中、JAきたみらい玉葱振興会の日本農業賞大賞、農林水産祭天皇杯の受賞。そして「篠原牛」の北海道枝肉共励会交雑牛の部での優秀賞1席A4ランクの格付けと、基幹産業である農業分野での大変喜ばしいできごとの多い年でもありました。

「まちづくりは 人づくり」を基本理念として、「第6次総合計画」に基づき、行政運営がなされています。待った無しの、少子高齢化、人口減少の置戸町であります。議会としても置戸らしい計画であるか、将来像を十分に満たしているかなど、町民の皆さまとともに代表機関として、監視し、提案もしていきたいと考えておりますので一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、新型コロナウイルス感染症の早期の終息を願いつつ、活力にあふれ町民の皆さまが笑顔で暮らせる希望に満ちた素晴らしい年になりますよう心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



2022 寅 新春恒例企画

# 年男、年女が



よねち  
**米地 ヌイ子** さん (境野中央)  
●大正15年生まれ

## 地域みんなが声をかけてくれます

若い頃、夫が亡くなり、幼い2人の息子と生活のため勤めに出ることになった米地さん。毎朝、学生さんと一緒に境野駅から置戸駅まで車で通勤したそうです。「自分の母親が、子どもたちの面倒を見てくれたので働けました」と当時を振り返りながら、穏やかに話してくれました。幼かったお子さんたちも立派に成長し、現在は町外にお住まいとのこと。部屋に飾られた写真は、2人から贈られた孫やひ孫の写真です。かわいい孫たちともコロナ禍のため会えない日々が続いています。

一人暮らしの米地さんですが、「みんなが声をかけてくれて、歩いていたら立ち話もできるし、ひとりぼっちではないです」と感謝の気持ちを語り、「だからここに住めると思います。田舎に生きて幸せですね」と笑顔をみせてくれました。

## 健康に気をつけてもう一年仕事したい

町内で土木用重機を扱い、道有林の林道維持や土地改良などの仕事を営む木村さん。また、昭和46年に消防団に入団。平成27年から4年間は置戸消防団長を務め、地域の防災活動に尽力しました。木村さんが趣味である狩猟を始めたのは従兄弟や近所の人たちに誘われたのがきっかけ。昭和60年から狩猟免許を取得し活動してきました。

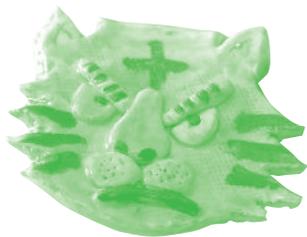
「ハンターは1人でやるよりも慣れている人と一緒に山を歩いて、失敗した話、危なかった話など聞いておかないと。先輩方からいろいろと教わったよ」と語る木村さん。当時は50人いた猟友会のハンターも現在は半分に。ハンターが減った半面、シカは増えているそうです。

今年の抱負は?と聞くと、「健康に気をつけてもう1年仕事したい。できるかな?」と笑顔で話してくれました。



きむら しげひろ  
**木村 茂廣** さん (境野中央)  
●昭和25年生まれ

# 語る



寅は勇猛果敢な動物。十二支の中では、決断力の高さと才覚のある様子を表しています。そんな寅年生まれの5人の皆さんをご紹介します。日々の生活、今年の抱負などをテーマにインタビューしました。

本年が皆さまにとって良い年になりますように。  
※干支の置物は町内陶芸サークルの作品です。ご協力ありがとうございました。



かわの しょうきち  
**河野 昌吉** さん  
(秋田)

●昭和13年生まれ

かわの ゆうき  
**河野 由樹** さん  
(秋田)

●平成10年生まれ

## 庭木に興味のある人は大歓迎（昌吉さん） 一日も早く仕事を覚えたい（由樹さん）

「庭の植物は100種類以上ある。庭木に興味のある人は大歓迎」と話すのは、庭づくりが趣味の昌吉さん。庭づくりの魅力は？と聞くと、「木は好きなようにしても文句を言わない」と笑顔。剪定の仕方を考えることは、認知症防止にもなり健康の秘訣とのこと。今年の抱負は？と聞くと、「今の状況を保つこと」と話してくれました。

昌吉さんのお孫さんである由樹さんは、昨年、実家にUターン。現在は、父親の手伝いをしながら農業を学んでいます。「今は何もわからないから、一から教わっています。一日も早く仕事を覚えることが今の目標です」と話してくれました。趣味はオンラインゲーム。今年は購入した車でドライブを楽しみたいと話してくれました。

## 定住の決め手は、おけとの冷たくて美味しい水

昭和57年に置戸宮林署（現網走中部森林管理署）に配属された磯田さん。当時は約330人の職員が在籍し、組合活動も盛んな時代。頼まれて役員になった磯田さんは忙しい日々を送ることに。そのおかげで職場の仲間のことを知ることができ、野球大会などで地域の人とも交流ができたため、「組合活動は楽しかった」と当時を振り返り楽しそうに話してくれました。

現在は置戸町にマイホームがある磯田さんが、この町に住もうと決めた一番の理由は、「地域の人柄の良さもありましたが、水が冷たくて美味しかったこと」だったとか。

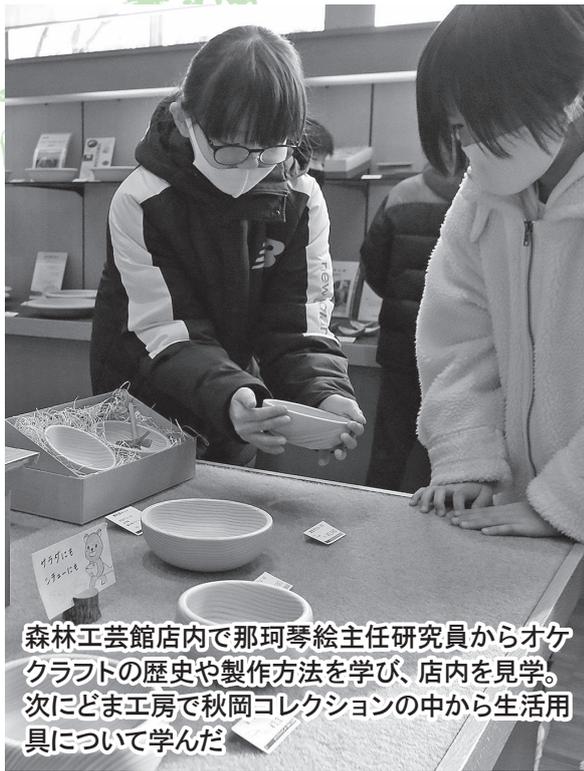
趣味はDIY。自宅や自家用車のことなど可能な限り自分で修理したり交換したりするそうです。最近では昔好きだった洋楽のロックをレコードで聴くのも好きだと朗らかに話してくれました。



いそだ ただひろ  
**磯田 忠宏** さん（林友）

●昭和37年生まれ

## 12/10 置戸小学校4年生ふるさと学習



森林工芸館店内で那珂琴絵主任研究員からオケクラフトの歴史や製作方法を学び、店内を見学。次にどま工房で秋岡コレクションの中から生活用具について学んだ



## 12/4 ひのき屋わいわい音楽会



どんぐりの子どもたちが親子で楽しく音楽鑑賞

# ひとまぢ おけと

## 12/4 食改さんの手作りみそ講習会



400kg分のみそを手作り、1年熟成させてできあがり

## 12/11 森元裕太さん図書館ギターコンサート



暖炉の前で穏やかなギターの音色に癒されて

置戸の情報をインターネットでチェック!



人と、木と、おけと



ホームページ



YouTube



Oketo  
12.1  
TOPICS



## きたみらい農協玉葱振興会が2021年度農林水産祭天皇杯を受賞

昨年11月、北見市・訓子府町・置戸町の3市町のタマネギ生産者で構成するきたみらい農協玉葱振興会（加藤英樹会長）が、2021年度農林水産祭天皇杯を受賞しました。

同杯は、農林水産祭中央審査委員会が、過去1年間（令和2年7月～令和3年6月）の農林水産祭参加表彰行事207件において、農林水産大臣賞を受賞した345点の中から決定。農産、林産、多

角化経営、水産部門、むらづくりなど7分野から優れた活動や業績を上げた農林水産経営者を表彰するものです。

昨年12月1日、きたみらい農協玉葱振興会会長は役場庁舎を訪れ、深川町長に受賞の喜びの報告とともに今後も経営努力を重ねていくことを語りました。

Oketo  
12.5  
TOPICS



## 2年振りの開催、第42回全町女性交流集会

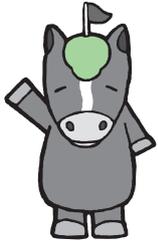
12月5日、全町女性交流集会が中央公民館で開かれ、農事組合法人勝山グリーンファームの堺信幸代表理事組合長を招いて講演を行いました。講演では、地域の食と農業をテーマに日本の食料自給率や食料品の価格について説明。農業の現状をウクライナ民話「小さい白いにわとり」に例えながら、「身近な問題として食料や農業について家庭でも考えてみてほしい」と話しました。

Oketo  
12.12  
TOPICS



## 町スポーツ協会主催DOSAスポーツ能力測定会

最新の測定機器を使って子どもたちの運動能力を測定し、自分に向いているスポーツを知ることができるスポーツ能力測定会を12月12日、ファミリースポーツセンターで開催しました。参加した小中学生48人は、10m短距離走、敏捷性など6種類を測定。測定したデータを基に長所や短所を分析した後、スタッフが親子と面談しながら自分の特徴や向いているスポーツを提案しました。



# 第56回置戸町表彰式

第56回置戸町表彰式が2月20日（予定）に中央公民館で開催されます。  
令和3年度の表彰者として受賞される方々の功績と栄誉を称え、お名前と業績をご紹介します。

## 社会貢献表彰

木村 榮 氏（勝山公新）

長年にわたり、交通安全指導副長として交通事故防止に多大な貢献をされ、民生委員としても、地域福祉の増進に努められました。

中澤 博之氏（豊住）

地域林業の模範として貢献され、農林水産大臣賞を受賞するなど本町の林産業の振興に多大な貢献をされました。

佐藤 浩 氏（若木）

長年にわたり、バレーボール少年団の指導者として尽力し、バレーボールを通じて本町のスポーツ振興へ多大な貢献をされました。

## 社会貢献表彰（白寿）

佐々木 キミエ氏	中川 勉 氏
永島 涉 氏	成田 カズエ氏
岩城 富子氏	當麻 邦男氏
五十嵐 和子氏	清水 平士氏

## 社会貢献表彰（90歳 50年以上在住）

菅野 タヨ子氏	笹尾 トキ子氏
日下 重子氏	百瀬 久勝氏
佐藤 營子氏	樋渡 久子氏
太田 美代氏	上石 フミエ氏
小林 登美氏	星賀 君子氏
佐々木 禮子氏	上田 武夫氏
小川 一 氏	高階 純藏氏
松本 利雄氏	佐藤 庄市氏
廣瀬 保夫氏	佐藤 ノブ子氏
南 富子氏	松田 スミ氏
高垣 恵司氏	渡部 一郎氏
石川 ヨウ氏	石原 八重子氏
渡邊 久子氏	新傳 正子氏
森野 テル子氏	太田 ツイ氏

## 善行表彰（行為）

置戸町郷土史研究会

文化財の保護や環境整備活動など継続した地域における慈善活動は、他の模範となるものであり、北海道文化財保護功労賞を受賞するなど本町の文化振興に貢献されました。

## 善行表彰（寄附）

細川 昭夫氏（新光）  
細川 カツエ氏（新光）  
井上 久男氏（西町）  
上石 秋生氏（安住）  
戸田 昭生氏（栄第一）  
有限会社丸富青果（境野中央）

## 勤続表彰

■交通安全指導員

十河 一義氏（40年）  
飯田 優子氏（20年）

■社会福祉委員

飯田 優子氏（20年）

■消防団員

（30年）  
二本柳 勝氏      内田 政和氏  
菅原 亨 氏      遠藤 正幸氏  
菅野 一博氏  
（20年）  
若松 直樹氏      日下 巧 氏  
松本 江利子氏      吉成 正彦氏  
菅野 優作氏      伊藤 政哲氏  
上野 政廣氏

## 感謝状

有限会社置戸タイムス社

創刊以来70年にわたり、町内唯一の地元新聞として、本町の歴史と文化の形成に多大な貢献をされました。

## 賞 状

井上 優奈氏（秋田 北見北斗高校2年）

全道の英語弁論大会で準優勝を果たし、オホーツク管内初の快挙となる全国高等学校英語スピーチコンテスト出場者に選出されました。

## 表彰状の伝達

上石 直恭氏（勝山新生）

長きにわたり、町内老人福祉施設等へ自家農園で栽培した野菜の提供を続けられるなど、地域に対する奉仕活動が高く評価され、日本善行会善行表彰を受賞されました。

※掲載は年齢・年数順及び寄附の受納日順

このまちで暮す人、団体を紹介します。

# #おけと生活

呑み処 <sup>ほん</sup> 梵くら 店主 近田 勝美さん(拓殖)

今回は、11月26日にオープンした飲食店、呑み処 梵くらを営む近田勝美さんを紹介しします。

## ■地域の人が集える場所をつくりたい

「いつかは自分で何か飲食店を開きたいと思っていた」と語る近田勝美さん。生まれも育ちも生粋の置戸人である近田さんは、町内のお店が少しずつ店を閉めていく状況の中で、寂しさを感じるとともに「地域の人が集える場所をつくりたい」という思いを抱くようになりました。

これまでいつかやってみよう思っていた夢を実現するのは、今がいいタイミングだと起業を決意。そして、昨年3月、22年間勤めていた消防士の職を辞して開店準備を進め、念願のお店をオープンしました。

## ■いろんな人が行きたくなる空間づくり

店内に飾られた開店祝のアレンジフラワーを眺めながら「たくさんの方に協力、応援してもらいました」と感謝する近田さん。お店の顔となる看板の文字は、恩師である平野教育長に頼み、書いてもらったそうです。



店の名前の由来は、とある歌のフレーズから。まるで自分のことのように感じ、気に入っていたため、お店の名前に決めたそうです。

「大変なこともあったけれど、やってよかったと思います。店でいろいろな取り組みをやって、いろんな人が行きたくなるような空間を作りたいと思います」と笑顔で話す近田さん。

コロナ禍が落ち着いたなら、カラオケも解禁したいとのこと。お店のおススメは店主手作りの燻製。鹿肉ジャーキーや砂肝、チーズなどお酒が進む一品です。

■営業時間/18:30~24:00 定休日/日曜日、祝祭日

## お正月企画読者プレゼント <sup>ご意見・ご感想を</sup> <sup>お待ちしております</sup>

応募された方にオケクラフトをプレゼントします。応募者多数の場合は抽選となります。結果は景品の発送をもってかえさせていただきます。

【応募方法】郵便ハガキ（FAX、Eメール、メールフォーム可）にて次の問いにお答えください。

①「広報おけと」で取り上げてほしい内容やご意見、印象に残った内容やご感想について ②「置戸町ホームページ」で知りたい情報、ご感想について ③「置戸町公式YouTube」をご覧いただいたことがある方は、取り上げてほしい内容、ご感想についてを記入して、郵便番号・住所・氏名を明記の上、令和4年1月20日（消印有効）までお送りください。

【応募先】【宛先】〒099-1100 置戸町字置戸181番地

置戸町役場企画財政課地域情報係【FAX】52-3353

【メールアドレス】joho@town.oketo.hokkaido.jp

【メールフォームURL】<https://forms.gle/LD3vRQ6trHGtVWqt6>



## 編集後記

☆謹賀新年。今年の目標は健康第一。運動と食事に気を付けます。☆今年「広報おけと」の発行日を1日へ変更することを検討しています。紙面もWEBもご意見・ご感想お待ちしております。今年も皆さんに読んでいただける広報紙を目指して励みます。 (拓)



広報おけと 2022年1月号 no. 872

発行/置戸町 印刷/菊サンコー社

表紙/日の出(川南)

裏表紙/天使のささやき(おけとパークゴルフ場)



人と、木と、おけと